

めざせー等級比率 95%!

良食味・高品質で安定収量を!

第3号
令和6年5月22日
JA魚沼
北魚沼基幹営農センター

米づくりV作戦

~中干し開始が遅れないように!

中干しが遅れないように!

R5年は、高温により品質が極端に低下し、川口地域も例外ではありませんでした。米の品質をV字回復させるためには「適期中干し」が重要です。なぜならば、中干しの主目的は、生育調節で適正な穂数を確保し、品質向上を図る作業だからです。

北陸地方 1か月予報 (05/18~06/17) では平均気温は、高い確率70%と予報されています。気温が高く急激に分げつが増えることが予想されます。中干し開始が遅れないように注意しましょう。



早めに茎数確認!

1 中干しは遅れずに

中干し開始適期が早まると予想されます。茎数を必ず確認して遅れず実施しましょう。

(1) 中干し開始は茎数 240本/m²で!

田植え機セット	50株/坪	60株/坪	70株/坪
一株当たり茎数	16本/株	13本/株	11本/株

ただし、遅い田植えのほ場などでは、茎数が確保されなくとも出穂の40日前までに中干しを終了できるように中干しを開始しましょう。

(2) 田植え後25日頃から茎数確認を! ~自分で調べることで適期中干し開始につながる!~

自分の田んぼの茎数を必ず確認し、中干し開始の時期を判断してください。

○田植えから中干し開始適期までの日数

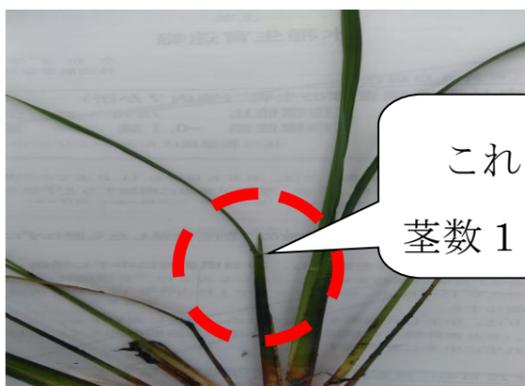
ほ場	R 3			R 4			R 5		
	田植日	中干し開始適期 (240本/m ² 到達日)	田植日から中干し開始適期までの日数(日)	田植日	中干し開始適期 (240本/m ² 到達日)	田植日から中干し開始適期までの日数(日)	田植日	中干し開始適期 (240本/m ² 到達日)	田植日から中干し開始適期までの日数(日)
和南津	5月15日	6月7日	23	5月13日	6月13日	31	5月14日	6月6日	23
竹田	5月17日	6月9日	23	5月13日	6月11日	29	5月13日	6月11日	29
田麦山	5月18日	6月16日	29	5月17日	6月8日	22	5月17日	6月8日	22
西川口(実証ほ)	5月17日	6月14日	28	5月17日	6月10日	24	5月17日	6月10日	24
西川口(対照ほ)	5月17日	6月15日	29	5月17日	6月11日	25	5月17日	6月8日	22
相川	5月24日	6月17日	24	5月24日	6月18日	25	5月24日	6月19日	26
牛ヶ島	5月24日	6月17日	24	5月18日	6月20日	33	5月18日	6月20日	33
桑巻	5月22日	6月15日	24	5月21日	6月13日	23	5月21日	6月13日	23

ほ場条件や年度で変わる
→茎数の確認を!

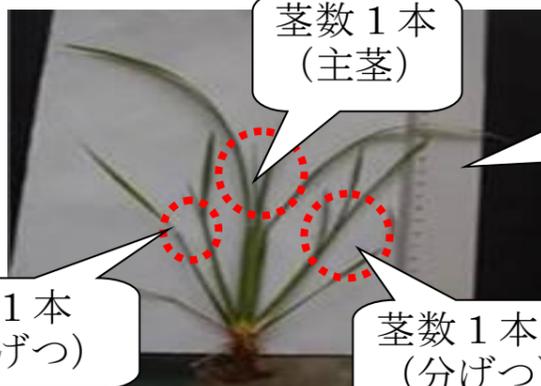
早い場合は田植え後22日!

・目標穂数: 340本/m² ・中干し開始茎数: 240本/m² (目標穂数の70%)
・中干し開始適期: 生育調査結果より茎数240本/m²に到達した日を予測

(3) 茎数の数え方



これで、
茎数1本



茎数1本 (主茎)

茎数1本 (分げつ)

茎数1本 (分げつ)

茎数3本

(主茎1本 + 分げつ2本 = 3本)

(4) 中干し開始時期の稲姿 (イメージ)



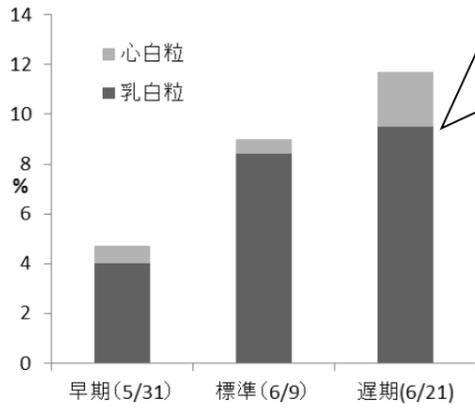
中干し開始適期



中干し開始遅すぎ

見た目より、茎数は多いので、早い段階から確認を!
中干しの頃は、急激に茎数が増加するので遅れないように注意!

(5) 遅い中干しは、品質を落とす！



遅い中干しは、心白粒・乳白粒を増加させ品質を落とす。

早い中干しでも収量（精玄米重）は、ほぼ変わらない。

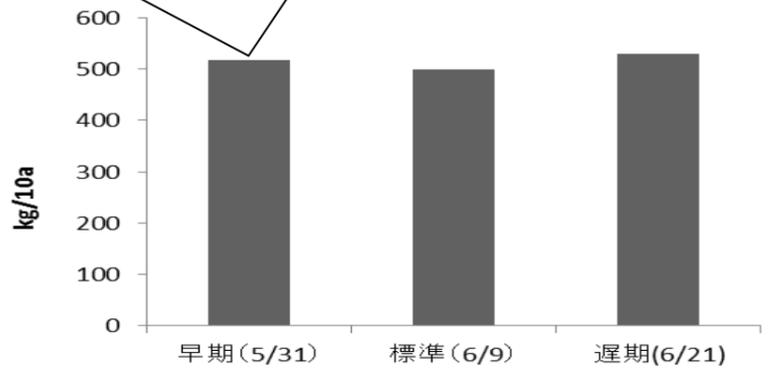


図 中干し時期の違いと精玄米重 (H11 佐渡農技セ)

図 中干し時期の違いと品質 (H11 佐渡農技セ)

(6) 中干し程度は、ほ場条件で加減

- ・中干しの程度は、「小ひび中干し」を基本に、ほ場条件で加減しましょう。
- ・水不足が心配されるほ場（特に開田地帯や黒ぼく土壌等）では、弱めの中干しとし8月の渇水期の対応を前提に管理しましょう。
- ・本格的な梅雨の降雨前に中干しを終了させるなどし、積極的に梅雨の降雨を用水として活用する等、できる限りの節水対策の準備を行きましょう。
- ・地域で話し合い、地域全体で用水の有効活用、節水対策を行きましょう。



「小ひび中干し」のほ場

2 溝切は必ず早めに

中干しの効果を着実に発揮させる作業が溝切です。地表水が素早く排水されるよう溝切を早めに着実に実施しましょう。



田面の地表水が排水され、溝に停滞水が無い状態に溝切る（整備する）。

3 中干し開始は、出穂の40日前までに終了できるように開始！

- ・高温年での品質低下を防ぐために、**中干しは、出穂の40日前までに終了することが最良です。**（平常年の場合は1か月前までに中干し終了であるが、高温年か平常年かは中干し時点では不確実である。そこで、高温年の場合でも品質を確保するために出穂の40日前までに終了できるように開始する。）
- ・田植えが遅いほ場では、中干しが出穂の40日まえに終了できるように、茎数が確保されなくても中干しを開始する。

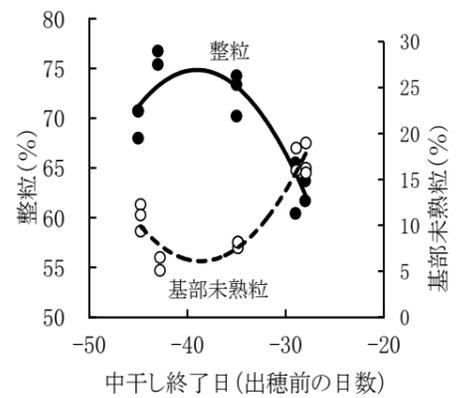


図 中干し終了時期と整粒、基部未熟粒

あぜ道研修会のお知らせ 6月6日(木)

【中干し・溝切り管理について】 講師: 長岡農業普及指導センター小千谷分室

和南津会場 8:30~『下島水道水源地跡』 西川口会場 10:00~『原田記念碑前』

相川会場 11:30~『強清水十字路』

—お詫び—

川口地区V作戦1号2号につきまして配布が出来なかった為 JA 魚沼のHPにて公開しております。大変申し訳ございませんでした。